



杉戸小だより

杉戸町立杉戸小学校

1学期最終号 令和8年7月17日

学校教育目標「よく考え すすんでやる子」



みんな本当によくがんばりました

校長 千葉 耕平

令和8年度第1学期を無事に終えることができました。保護者、地域の皆様には、本校の教育活動に温かいご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

いよいよ明日から子供たちが楽しみにしている夏休みが始まります。ご家族でお出かけになる機会も多いことと思います。どうか交通事故には十分お気を付けください。車を運転される際は、安全運転をお願いいたします。子供たちとは、「飛び出しは絶対にしない」という約束をしました。ご家庭でも、命を守る大切さについて、改めてお話しいただければ幸いです。

さて、私は3年前から、月に一度のお話集会を、子供たちに私の思いを読んでもらい、その感想を書いてもらう形で続けています。7月は、「1学期にがんばったこと、できるようになったことを教えてください」と問いかけました。

返ってきた言葉には、「授業に集中できるようになった」「分からないところを友達や先生に聞けるようになった」「字をきれいに書けるようになった」「朝顔の観察をがんばった」「漢字50問テストに一回で合格できた」「水泳やマット運動をがんばった」「リコーダーが上手になった」「自主学習を続けることができた」など、学習面での成長がたくさん書かれていました。

一方で、学習以外の成長も数多く見られました。「友達をたくさんつくり、仲良く過ごせた」「委員会やクラブ活動を協力してがんばった」「学級のために進んで手伝いができた」「友達に自分から声をかけられた」「給食を残さず食べられるようになった」「そうじの時間に黙って丁寧に取り組めた」「家のお手伝いをたくさんした」などです。

こうしたがんばりは、テストの点数には表れません。また、教職員が気付かないこともあります。しかし、子供たちは、自分自身の努力や成長をしっかり感じ取り、それを次への意欲につなげています。学校で過ごす一日一日は、子供たちにとって真剣勝負です。できるようになった喜びもあれば、思うようにいかず悔しい思いをする日もあります。そうした一日一日を積み重ねながら、一人一人が少しずつ成長している姿を見られることは、私たち教職員にとって何よりの喜びです。そして、このように子供たちが健やかに成長しているのは、毎日温かく支え、励ましてくださっている保護者、ご家族の皆様のおかげです。改めて心より感謝申し上げます。

みんな、本当によくがんばりました。

どうぞ安全で充実した夏休みをお過ごしください。そして、夏休みにしかできない経験をたくさん積み、一回り成長した元気な笑顔で、2学期の始業式に会えることを楽しみにしています。